

ヤオキン商事株式会社 会社案内



1905

経営理念

「明るい豊かな社会をつくる」

公益と私利

渋沢栄一は、企業を発展させ、国全体を豊かにするために、幼い頃に親しんだ『論語』を拠り所に、道徳と経済の一致をいつも心がけていました。道徳と経済（論語と算盤※2）は、一見釣り合わないように見えますが、実は両立するものであり、利益を求める経済の中にも道徳が必要であり。また、商工業者（企業＝そこで働く一人一人）がその考えに基づき、自分たちの利益のために経済活動を行うことが、国や公の利益にも繋がって行くのです。

私達ヤオキン商事も偉大なる先人に習い、『道徳経済合一説』（すなわち『論語と算盤の一致』）を貫き、地域の人々とともに「明るい豊かな社会をつくる」を実践して行きたいと思います。



代表取締役社長 伊藤治光

会社概要

創 業：明治38年4月

設 立：昭和27年11月

資 本 金：3,000万円

売 上 高：35億円（令和6年9月期）

代 表 者：代表取締役 伊藤治光

従業員数：761名



本社及び支店、営業所：

ヤオキン商事本社及び自動車車検場・整備工場（東京都足立区足立4丁目28番10号）

マイカーセンター足立店（東京都足立区足立1丁目17番8号）

千住新橋ランプ前給油所（東京都足立区足立1丁目3番12号）

ヤオキン商事住宅設備部・ショールーム（東京都足立区足立3丁目9番3号）

ヤオキン商事 住宅設備部・八潮支店（埼玉県八潮市大字垢506番地3）

登録業種：

国土交通省関東運輸局指定工場(指定番号 1－8 1 2 認証番号 1－7 0 5 9)

1号警備業（東京都公安委員会認定 第300043449号）

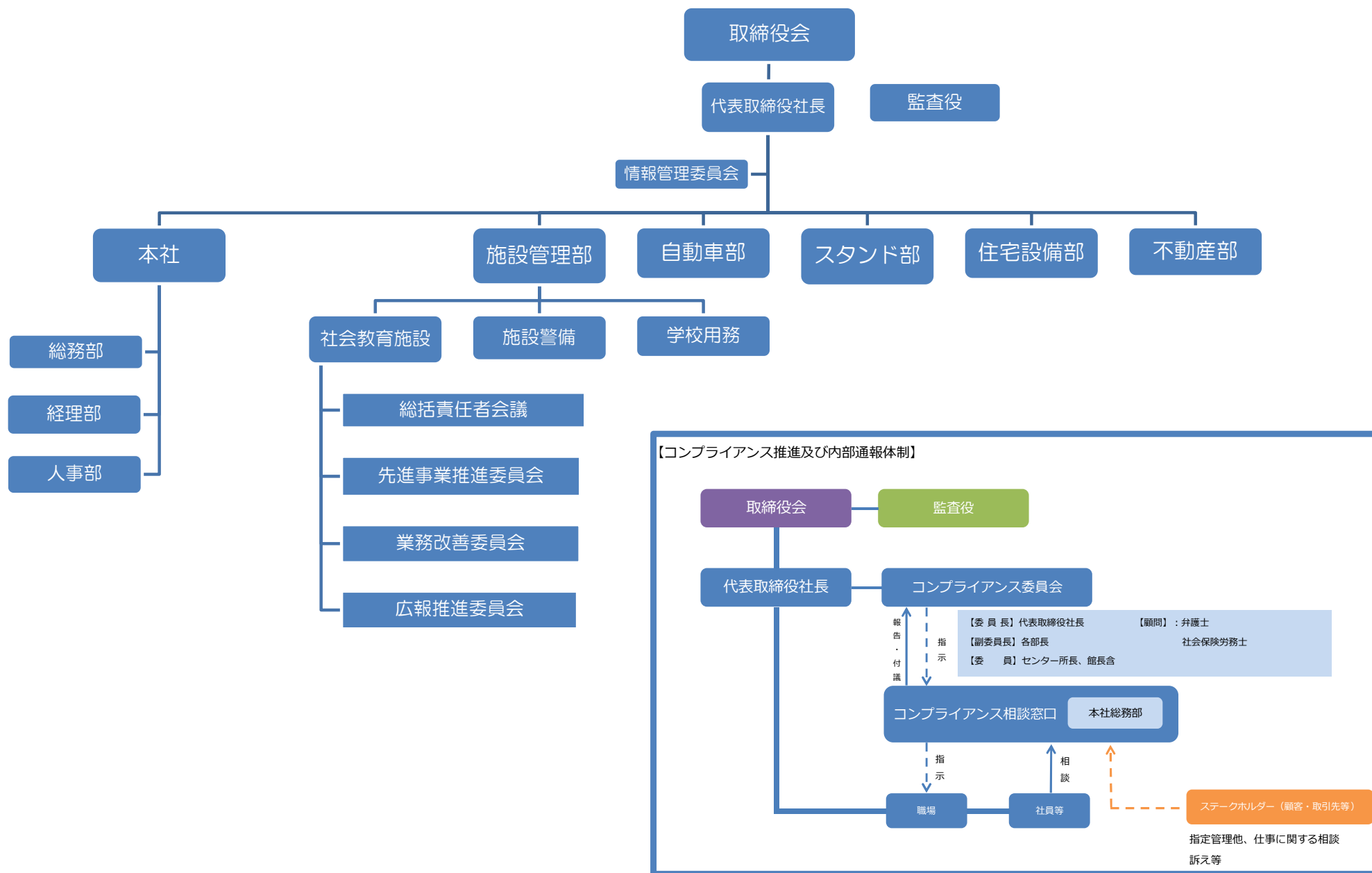
ISO認証：ISO 14001 ISO 9001

プライバシーマーク：登録番号 第10590113(05)号

沿革

- 明治38年 4月 初代、伊藤金松が野菜の小売業として個人経営により、「八百金商店」を創業。
- 昭和27年11月「八百金燃料株式会社」を設立。
- 昭和29年 4月 L P ガスの販売・工事部門を開設。
- 昭和42年 1月 自動車関連事業（「自動車修理工場・民間車検場」）を開設。
- 昭和42年12月「八百金商事株式会社」に商号を変更。
- 平成14年 4月 施設管理部を開設、「足立区東綾瀬温水プール」（総合運営管理受託）
- 平成15年 4月「足立区千住温水プール」（総合運営管理受託）、 「足立区立梅田図書館（運営管理受託）
- 平成16年 4月「足立区立江北図書館」（運営管理受託）、「足立区中央本町地域学習センター」（運営管理受託）
- 平成17年 4月「足立区東綾瀬温水プール」（指定管理受託）、「足立区梅田地域学習センター」（指定管理受託）
- 平成18年 4月「ヤオキン商事株式会社」に商号を変更
「足立区舎人地域学習センター」（指定管理受託）、「足立区立宮城図書館」（一部業務委託）
- 平成19年 4月「足立区中央本町地域学習センター、足立区鹿浜地域学習センター」（指定管理受託）
「足立区立やよい図書館」（一部業務委託）、「足立区立東和図書館」（一部業務委託）
- 平成20年 4月「足立区梅田地域学習センター」（指定管理受託）
- 平成21年 4月「足立区生涯学習センター、足立区舎人地域学習センター・図書館」（指定管理受託）
- 平成22年 4月「足立区中央本町地域学習センター・やよい図書館足立区、鹿浜地域学習センター・図書館」及び
「足立区東和地域学習センター・図書館」（指定管理受託）、「足立区立梅田図書館」（一部業務委託）
- 平成23年 4月「足立区立小中学校管理業務」（学校用務一部業務委託） 小学校6校、中学校2校
- 平成24年 4月「足立区立小中学校管理業務」（学校用務一部業務委託） 小学校8校、中学校4校
- 平成25年 4月「足立区梅田地域学習センター・足立区立梅田図書館」（指定管理受託）
「足立区立小中学校管理業務」（学校用務一部業務委託） 小学校14校、中学校7校
- 平成26年 4月「足立区生涯学習センター」、「足立区立舎人地域学習センター・図書館」（指定管理受託）
「中野区立中学校管理業務」（学校用務一部業務委託） 5校
- 平成27年 4月「足立区中央本町地域学習センター・やよい図書館足立区、鹿浜地域学習センター・図書館、
足立区東和地域学習センター・図書館、竹の塚地域学習センター・図書館」（指定管理受託）
9月「戸田市立上戸田地域交流センター」（指定管理受託）
- 平成28年 4月「中野区立小学校管理業務」（学校用務一部業務委託） 5校
「狭山市立狭山台図書館」（指定管理受託）
- 平成29年 4月「足立区竹の塚学童保育室」（指定管理受託）
- 平成30年 4月「足立区ギャラクシティ」（指定管理受託）「足立区NPO活動支援センター」（一部業務委託）
「中野区立中学校」5校「豊島区立小学校」2校（学校用務一部業務委託）
- 平成31年 4月「足立区男女参画プラザ情報資料室」（一部業務委託）「足立区立小中学校」小学校1校、中学校3校
「中野区立小学校」4校「豊島区立小学校」1校「新宿区立小中学校」小学校3校、中学校1校（学校用務一部業務委託）
- 令和 2 年 4月「足立区リサイクルセンターあだち再生館」（一部業務委託）
- 令和 3 年 4月「足立区小学校」3校「足立区中学校」2校「豊島区小学校」7校「豊島区幼稚園」3園（学校用務一部業務委託）
- 令和 4 年 4月「相模原市立東林ふれあいセンター」（指定管理受託）「中央区立環境情報センター」（業務委託）
「新宿区小学校」2校「新宿区中学校」1校「品川区小学校」1校「品川区中学校」2校
「足立区小学校」4校「足立区中学校」2校（学校用務業務委託）
- 令和 5 年 4月「八潮市立八條図書館・公民館」（指定管理受託）「あだち産業センター 産業情報室」（業務委託）
「足立区小中学校」4校「中野区小中学校」4校「品川区小中一貫校」1校「品川区幼稚園」1園「地域センター清掃」1件（学校用務業務委託）
- 令和 6 年 4月「いちほら子ども未来館」（指定管理受託）
- 令和 7 年 6月「子育てサロン北綾瀬」（業務委託）

組織図



自動車部



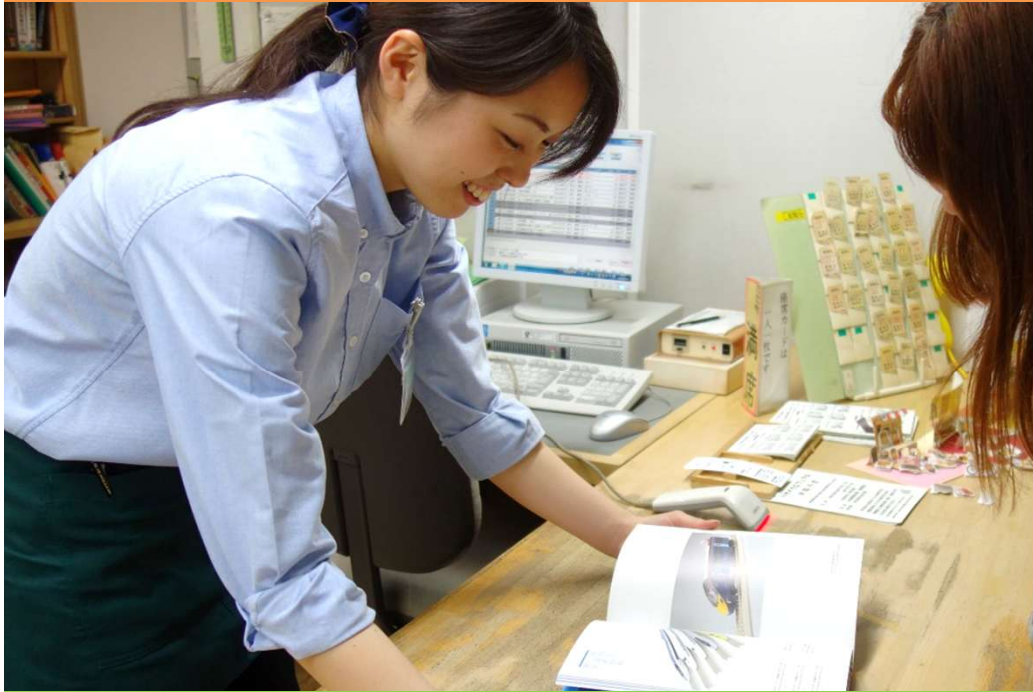
自動車の修理・整備・钣金、
民間車検場、新車・中古車の販売、
リース、レンタカー、
損害保険販売、特殊車両の製造販売

住宅設備部

キッチン・浴槽のリフォーム、
冷暖房器具の売施工、
太陽光パネル・IH製品の販売施工



施設管理部



公共施設（学習センター・図書館・スポーツ施設等）の総合管理運営、学校用務、施設内警備、建築物空気環境測定業務、清掃業務、イベント企画・運営

スタンド部

環境防災型セルフガソリンスタンド、家庭用燃料（LPガス・灯油）の販売、太陽光発電事業



施設管理部について

住民のニーズ・地域課題を汲み取り、運営に反映させる

当社施設管理部では、平成15年に地方自治法第244条の一部が改訂されたことにより定められた「指定管理者制度」に則り、公共施設の管理運営を行っています。

現在運営を行っているのは社会教育施設と呼ばれる施設が中心となっており、種別は多岐にわたっています。

種別や業務内容が異なっても、公の施設を運営する者として「住民のニーズや地域の課題を汲み取る」ことが重要であると考えています。

また、私たちは「地域学習センタースタッフ」「図書館スタッフ」というような、区別した雇用形態をとっていません。社会教育施設として臨むべき姿勢や信念は同一であると考え、仕事の内容が異なってもビジョンを共有し、スタッフ全員が一丸となり施設運営を行っています。



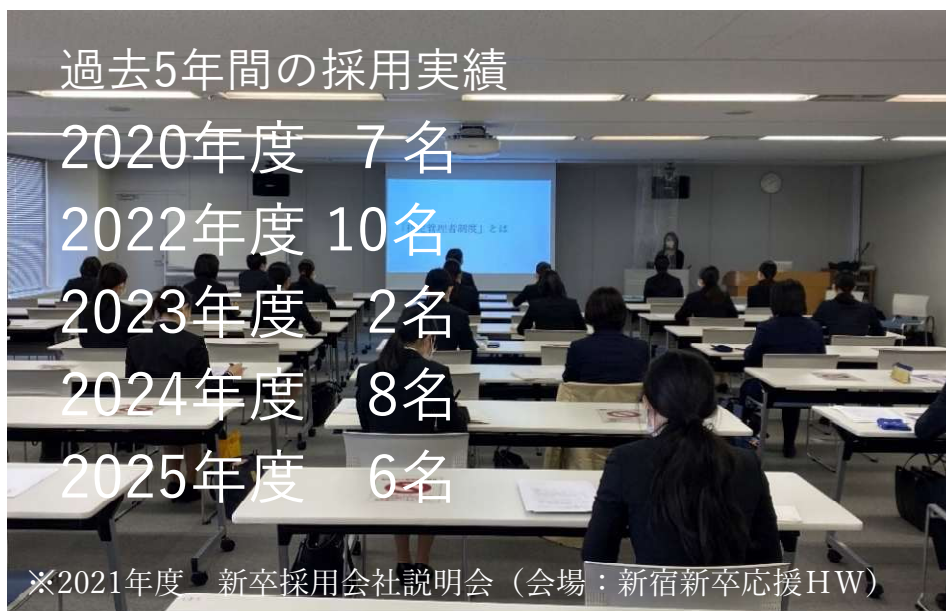
人材について

採用方針

もっとも重要な経営資源は人財であり、人財こそが他の追随を許さない競争優位の源泉であると考えます。

当社は平成23年度から全社員を無期雇用の正社員に切り替え、新規学卒者の採用を毎年継続して行い、中長期的な展望に立脚した人材育成計画を実施しています。長期的に育てる環境が整い、自身の未来が保証されているからこそ、未知のことに対しても真摯に学び取り組むモチベーションを保つことが可能となります。

人財への積極的な投資を通じて、一人ひとりの価値を高めていくことが、地域社会全体の発展へつながっていくと考えます。



育成・研修体制

公共施設の窓口従事者は「市民のための職員」であり、自治体の代行者としての自覚とそれに相応しい知識・スキルが必要不可欠です。無期雇用を前提とし、長期的な展望で育成するという仕組みが整っているからこそ、自治体の政策や課題などの確かな知識をベースに市民のニーズを拾いあげ、実践していくことが可能となります。

また、スタッフ個々の能力に委ねるのではなく、誰が応対しても高度なサービスを提供できるよう、体系化された研修システムによる人材育成を行っています。

研修一例

研修名	研修内容	講師
理念研修	足立区の政策や公の施設のあり方を理解する	内部講師
関係法令研修	指定管理者制度や自治体に関連する法令を学ぶ	内部講師
階層別研修	入社年次別により必要な知識・スキルを学ぶ	内部講師
接遇・サービスマインド研修	公平・平等でハートフルな対応ができる能力を習得	内部講師
社会教育主事講習	社会教育施設の職員として必要な知識・技術の習得	社会教育実践研究センター
公共施設マネージャー能力認定講習	指定管理者として必要な知識や能力の習得	一般社団法人指定管理者協会
上級救命講習	緊急時の対応や安心のため救急救命法を習得する	消防署

社会教育に関する資格取得の推進

当社では、社会教育に関する資格取得を積極的に推進しており、中でも「社会教育士」資格を全社員に取得させるため、講習への参加を進めています。

社会教育士は令和2年度から始まった制度ですが、もともと「社会教育主事」という、社会教育を行う者に対する専門的技術的な助言・指導に当たる専門的教育職員の制度があり、社会教育法に基づいて教育委員会に置くこととされています。

社会教育士制度は、この社会教育主事になるために修得すべき科目等を定めた社会教育主事講習等規程の一部改正によってできた制度です。

社会教育士は、地域の思いに寄り添った長期的な地域づくりのビジョンを持ち、地域活動や市民活動が持続的に展開していく支援をします。



社会教育士以外にも、当社では様々な資格所有者がおり、それぞれの強みを活かしながら活躍しています。

また、写真・デザイン・動画編集など、個人が持つスキルを発揮することができるのも、当社の特徴のひとつです。

資格所有者数（令和7年度現在）

社会教育士（主事）	25名
司書	58名
学芸員	5名
保育士	18名
看護師	5名
子育て支援員	21名
放課後児童支援員	6名
教員免許	10名

指定管理 運営実績



足立区生涯学習センター



足立区中央本町地域学習センター・
やよい図書館



足立区鹿浜地域学習センター・
図書館



足立区舎人地域学習センター・
図書館



足立区竹の塚地域学習センター・
図書館



平野運動場



ギャラクシティ



上戸田地域交流センター・
戸田市立図書館上戸田分館



狹山市立狭山台図書館



相模原市立東林ふれあいセンター



八潮市立八條図書館・公民館



いちほら子ども未来館

運営実績

1. 指定管理（足立区）

- ①生涯学習施設 5/14
- ②図書館 4/15
- ③スポーツ施設 1/21
- ④子ども向け大型体験施設・文化ホール（ギャラクシティ）

2. 指定管理（埼玉県・神奈川県・千葉県）

- ①上戸田地域交流センター
- ②狭山台図書館
- ③東林ふれあいセンター
- ④八條図書館・公民館
- ⑤いちほら子ども未来館

3. 業務委託

- | | | | |
|----------|-----|---------------|----|
| ①足立区小学校 | 11校 | ⑩品川区小学校 | 1校 |
| ②足立区立中学校 | 6校 | ⑪品川区中学校 | 2校 |
| ③中野区小学校 | 8校 | ⑫品川区幼稚園 | 1園 |
| ④中野区中学校 | 9校 | ⑬品川区小中一貫校 | 1件 |
| ⑤豊島区小学校 | 10校 | ⑭品川区地域センター清掃 | |
| ⑥豊島区幼稚園 | 3園 | ⑮足立区環境情報プラザ | |
| ⑦新宿区小学校 | 5校 | ⑯中央区立環境情報センター | |
| ⑧新宿区中学校 | 2校 | ⑰子育てサロン北綾瀬 | |
| ⑨新宿区幼稚園 | 1園 | | |

子どもの生き抜く力を育むプログラム

こどもおしごとらんど

「こどもおしごとらんど」は参加して「楽しかった」だけではなく、リアルな職業体験から将来の道筋を思い描き、子どもたちが自立して、生き抜く力を育むことを目指す地域連携プログラムです。それぞれの職業のプロが講師となり子どもたちが仕事を実際に体験します。

12年前より当社受託施設を中心に展開している事業で、2021年には経済産業省も推進しているキッズデザイン賞を受賞しました。これまでの延べ参加者数は6,200名以上となり、参加職種数は100種を超えています。

キッズデザイン賞 受賞



KIDS DESIGN
AWARD 2021



事業紹介－伝統文化継承事業

次世代への文化活動の継承と推進

大ひょうげん

歌舞伎・落語・三味線、阿波踊りなど日本の伝統文化をとことん楽しく体験し、子どもたちが舞台上で発表を行います。学校では体験できない多様な伝統芸能のワークショップと舞台での成果発表を通じ、仲間との連帯感を醸成し、参加者が自身の能力を発見するきっかけとなります。



足立区民伝統文化こども体験教室



子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業



鉄道会社3社と連携・実施

あだち鉄道ミュージアムスペシャル

JR東日本・東武鉄道、京成電鉄の3社の協力のもと開催した「あだち鉄道ミュージアムスペシャル」は、鉄道会社3社が集う極めて異例の珍しいイベントとして、注目された企業連携事業です。

子どもたちが鉄道現場で働く現役社員と触れ合えることや、運転士・車掌・駅員の仕事内容についての説明や車内アナウンス体験、手旗信号の使い方などを実際に体験していただく内容で実施しました。

参加していただいた鉄道会社の社員曰く「若い社員が自分たちの仕事を子どもたちに伝え、楽しんでもらうことで、社員自信の仕事に対するモチベーションが高まる」というお話もありました。

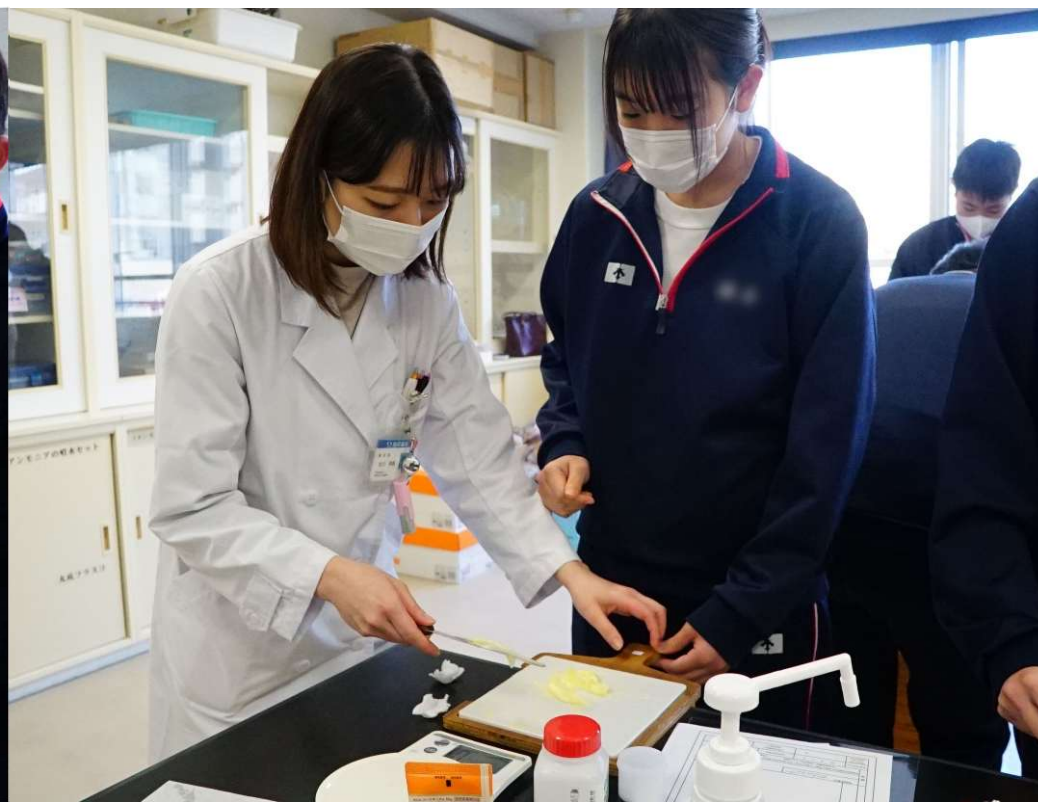
参加企業にとってもメリットがあることで、次回開催にもつながります。



中学生のキャリア教育プログラム

校内実施型おしごとらんど

中学生の職場体験事業には、受け入れ先の選定・打診、実習内容の検討、実習先との打ち合わせなど、実習に至るまでに様々なプロセスが必要となり、教員が日々の業務を行いながらこれらを負担していました。弊社では、社会教育施設の運営を行う中で築いた地域とのネットワークを活用し、実際の職業のプロを招聘し、中学校の校舎内で職場体験事業を実施する、校内実施型の「おしごとらんど」を開催しています。令和2年度から実施しており、足立区内の中学校2校との実施実績があります。



ワンランク上の接客スキルの実践

接客サービス・スタイルプロジェクト

施設横断型の「接客サービス・スタイルプロジェクト」では、より格式高く上質な接客スキルを身につけるための研修を実施しています。高品質な接客の「型」を身につけ、そこから柔らかな対応にしていくことで、接客の幅が広がります。それにより、親しみやすい・格式高いといった、TPOに応じた接客が可能になります。

文化ホールや当社受託施設にて各種イベントを開催する際に、より快適に施設を利用していただけよう、ワンストップでニーズにこたえる「コンシェルジュサービス」を実施しています。

人材の派遣も承っておりますので、お気軽にご相談ください。



事業紹介－広報物制作

当社では、社内の広報チームが中心となり、広報物制作を行っています。
指定管理業務の一環として、ミニコミ紙・チラシ・ポスターなどの広報物を施設ごとに制作するとともに、指定管理業務以外でも広報物制作を承っています。お気軽にご相談ください。

ミニコミ紙



小学生向け環境情報紙（業務委託）



子ども向け教育・文化支援プロジェクト

ヤオキンユリイカプロジェクト

コンセプト

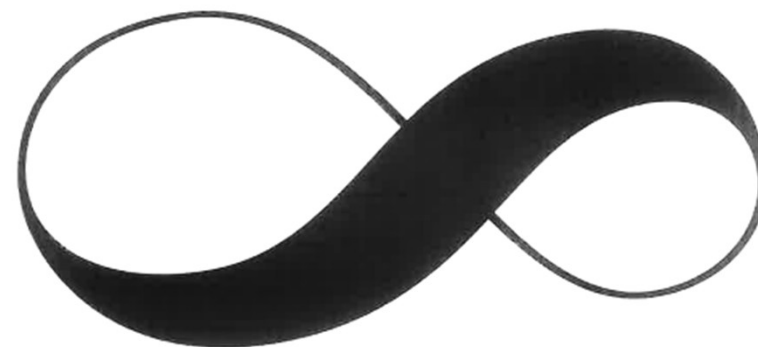
ヤオキン商事が贈る、子ども向けの教育、文化支援プロジェクトが「ヤオキンユリイカプロジェクト」です。わくわく楽しみながら、気づき・発見をすることがテーマです。

科学、音楽、スポーツの3つのテーマで展開します。学位を持つ職員や外部有識者などがそれぞれ専門家の視点から学びの動機づけやエンカレッジメントを中心に置き、具体的経験から原理・本質までの道筋を体験するプログラムを提供していきます。

ロゴ

ヤオキン商事（八百金商事）の8を横に見ると、無限大 ∞ になります。

多様にみるというモノの見方を示すと同時に、ヤオキン商事の発想で、子どもたちのすべての可能性をひろげていくという意味もあります。



Yaokin Eureka Project

ヤオキンユリイカ
プロジェクト